

核融合エネルギーフォーラム会員各位

令和2年10月26日

実用化戦略クラスター

世話人 飛田健次 (東北大学)

世話人 清水克祐 (三菱重工)

世話人 坂本宜照 (量 研)

DEMO 設計サブクラスター会合(令和2年度第1回)のご案内

平素より、核融合エネルギーフォーラムの活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、実用化戦略クラスターの DEMO 設計サブクラスターにおいては、核融合エネルギーの実用化に向けた原型炉の開発戦略やロードマップについて、専門家を交えて幅広く意見交換を行い、情報を共有するとともに、今後の原型炉開発のあり方について、議論を行って参りました。

ITER の本体組立作業が開始される中、ITER 参加各極においては、原型炉の検討が進められております。日本では、文部科学省核融合科学技術委員会において、「核融合原型炉研究開発の推進に向けて」、「原型炉研究開発ロードマップについて(一次まとめ)」、「アクションプラン」、等の原型炉への方針がとりまとめられました。

本クラスターでは、これまでに「核融合原型炉研究開発の推進に向けて」に基づいた原型炉開発に向けた課題、「原型炉研究開発ロードマップについて(一次まとめ)」に基づいた原型炉開発の課題解決の方向性について議論を行いました。現在、原型炉設計合同特別チームがこれら方針に沿って、2020年頃に予定されている第1回中間チェック&レビューに向けて原型炉基本概念のとりまとめ作業を行っております。さらに、「アクションプラン」に示された原型炉に向けた課題に対して、全日本体制で取り組むため、量子科学技術研究開発機構と核融合科学研究所が原型炉研究開発共同研究を実施しております。

これらの原型炉に向けた活動に関して、原型炉基本概念のとりまとめ状況と原型炉研究開発共同研究の最近の実施状況について幅広く共有し、今後の進め方等について議論を行うために、令和2年度第1回実用化戦略クラスター-DEMO 設計サブクラスター会合を開催致します。

以下に、開催要領を記します。ご参加、宜しくお願い致します。

記

日 時：令和2年11月17日(火) 13:00~17:00(予定)

開催形式：Web 会議方式を予定

(アクセス先は参加登録後にご連絡する予定)

予定議題：

- 1) 原型炉設計合同特別チームによる原型炉基本概念について
 - 原型炉システム設計の検討状況
 - 原型炉物理設計の検討状況
 - 原型炉安全設計の検討状況
- 2) 原型炉研究開発共同研究の進捗について
 - 原型炉研究開発共同研究の概要
 - 炉設計分野の成果
 - 構造材料分野の成果
 - 理論シミュレーション分野の成果
 - ダイバータ分野の成果
 - ブランケット分野の成果
- 3) 今後の原型炉検討に関する総合討論

○申込先・連絡先：(会合幹事宛)

日渡良爾 (量研、TEL (0175)71-6648、E-Mail hiwatari.ryoji@qst.go.jp)

○参加申込締切：

令和2年11月9日(月曜日)

- ・本会合には核融合エネルギーフォーラム会員のみが参加可能です。事前登録(申込)を必ずお願いします。非会員での参加はご遠慮下さい。
- ・本会合の議事内容、録音、録画ならびに発表資料等の公開はご遠慮下さい。
- ・本会合で講演や発表などを希望される方は、タイトルや要旨を添えてお申し込み下さい。但し、時間の制約などご希望に添えないこともありますので、予めご了承下さい。
- ・コメント等がありましたら、参加申込書の該当欄にご記入下さい。

※申し込み・問い合わせとも、核融合エネルギーフォーラム事務局ではありません。ご注意ください！

----- 参加申込書 -----

DEMO 設計サブクラスター会合(令和2年度第1回)

(お申込みは hiwatari.ryoji@qst.go.jp までお願いします。)

氏 名：
会員 番号：
所属・職位：
連 絡 先：
電子メール：
コメント欄：

会合への参加はフォーラム会員に限らせていただきます。核融合エネルギーフォーラム入会ご希望の方は、
<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>
にアクセスしサイドメニュー「入会のご案内」をご覧ください。入会に当たり会費及び入会費は不要です。

以上

核融合エネルギーフォーラム事務局
E-mail: fusion-energy-forum@qst.go.jp
FAX: 029-270-7468
